

## 南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
みなみ交流E・K・I・D・E・N		みなみ交流E・K・I・D・E・N実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	H28	H29	H30
南区まちづくりビジョンに掲げる「自然とふれあい人と人とのつながりを大切にするまちづくり」の実現に向け、駅伝・マラソンを通して、人と人とのふれあいや地域間の交流を深めることにより、区民の相互理解・交流を図る。	堺市スポーツ推進委員、南区役所等でみなみ交流E・K・I・D・E・N実行委員会を構成し、実行委員会が中心となって駅伝大会の企画・運営を行う。	参加校区数 (参加チーム数)  アンケート結果【参加してよかったと答えた人数】 (アンケート回答者数)	悪天候のため中止  -	17校区 (17チーム)  76人 (78人)	17校区 (19チーム)  101人 (106人)
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
<input type="radio"/> スポーツを通じた南区の校区内の連帯意識の高揚と、校区間の交流の促進は、地域力の向上に寄与することから、実施する妥当性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 主に各校区のスポーツ推進委員と南区役所からなる実行委員会で企画・運営がされているため、協働性は高い。 また、イベント当日は100人を超える校区のボランティアスタッフの協力が大きな部分を占めていた。	<input type="radio"/> 駅伝は小学生から大人まで幅広い年齢層でチームが構成されており、世代を越えた地域交流を行うことができる。マラソンは区内在住の地域住民のみならず、南区在学や在勤の参加者も多くいるため、区内外の交流を促進することができる。また、主要道路をコースに設定しており、区民の注目度も高い。	<input type="radio"/> 企画・運営から選手選出にいたるまで、実行委員会が中心となって行っている。また、イベント当日は校区のボランティアスタッフが運営の大半を担っている。		
⑤自立発展性	総合評価				
<input checked="" type="radio"/> 各校区のスポーツ推進委員を中心に構成された実行委員会で運営を行っている。今年度で第9回目を迎え、大会運営のノウハウの蓄積ができていることから、今後、実行委員のより自立的な運営を支援していく。	<input checked="" type="radio"/> 多くの参加者がいる中でトラブルや大きな怪我人も無くスムーズな大会運営が行われた。また、スタッフ、参加者を対象に行ったアンケート結果も高評価の大会となった。 今年度から、駅伝について校区から複数チーム参加可能としたことで、参加チームが増え大会全体を盛り上げる結果となった。またマラソン参加者についても、年々増加傾向にある。参加者の増加に伴い、より安全面を重視していただき、次年度からもスピーディな大会運営ができるように企画・工夫していただく。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 <input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 廃止	おおむねスムーズな企画・運営を行うことができおり、選手の満足度も高い。今後もより多くの方に参加していただけるよう募集要項やPR方法について精査していただく。				